

緑が丘スポーツ公園野球場本部棟建設（建築主体）工事

（株）雨宮建築設計事務所

図書目録

図面番号	図面名
A -1	図書目録
A -2	工事区分表
A -3	特記仕様書 (1)
A -4	特記仕様書 (2)
A -5	特記仕様書 (3)
A -6	特記仕様書 (4)
A -7	特記仕様書 (5)
A -8	特記仕様書 (6)
A -9	特記仕様書 (7)
A -10	耐火リスト
A -11	外部仕上表
A -12	内部仕上表
A -13	敷地 求積図・求積表
A -14	建物 求積図・求積表
A -15	案内図、全体配置図
A -16	野球場配置図
A -17	1階平面図
A -18	スタンド階平面図
A -19	立面図
A -20	断面図
A -21	矩計図 (1)
A -22	矩計図 (2)
A -23	断面詳細図
A -24	階段詳細図 (1)
A -25	階段詳細図 (2)
A -26	1階平面詳細図 (1)
A -27	1階平面詳細図 (2)
A -28	展開図 (1)
A -29	展開図 (2)
A -30	展開図 (3)
A -31	展開図 (4)
A -32	展開図 (5)
A -33	天井伏図
A -34	1階 建具・手摺キープラン
A -35	スタンド階 建具・手摺キープラン
A -36	建具表 (1)
A -37	建具表 (2)
A -38	建具表 (3)
A -39	手摺詳細図
A -40	門扉・フェンス詳細図
A -41	雑詳細図 (1)
A -42	雑詳細図 (2)
A -43	雑詳細図 (3)
A -44	バックネット一般図
A -45	バックネット詳細図
A -46	スタンド ベンチ配置図
A -47	スタンド ベンチ詳細図
A -48	ダッグアウト ベンチ配置図・詳細図

図面番号	図面名
	<法規チェック>
A -49	室別求積図
A -50	1階平面図
A -51	スタンド階平面図
A -52	各種計算表
	<整備機械置場>
A -53	仕上表、平面図、求積図、立面図、断面図
A -54	矩計図、平面詳細図、建具表
	<防球ネット>
A -55	特記仕様書
A -56	配置図
A -57	展開図
A -58	断面図
A -59	ネット取付・避雷設備詳細図
A -60	接合部・基礎詳細図
A -61	支柱詳細図 (1)
A -62	支柱詳細図 (2)
A -63	指定仮設図 (参考)
S-1	構造設計特記仕様書 (1)
S-2	構造設計特記仕様書 (2)
S-3	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)
S-4	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)
S-5	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (3)
S-6	地盤調査図
S-7	改良コラム配置図
S-8	基礎伏図
S-9	1階床伏図
S-10	R階床伏図
S-11	屋根伏図
S-12	軸組図 (1)
S-13	軸組図 (2)
S-14	軸組図 (3)
S-15	部材リスト (1)
S-16	部材リスト (2)
S-17	部材リスト (3)
S-18	柱状改良地業特記仕様書
S-19	プレキャストコンクリート工事特記仕様書
S-20	PC段床平面割付図
S-21	PC段床断面割付図
S-22	PC段梁納まり詳細図
S-23	パネルゾーン納まり詳細図
S-24	PC段床部材リスト
S-25	PC段床各部詳細図 (1)
S-26	PC段床各部詳細図 (2)
	<整備機械置場>
S-27	鉄骨構造標準図 (1)
S-28	鉄骨構造標準図 (2)
S-29	整備機械置場 床伏図・軸組図
S-30	整備機械置場 部材リスト

図面番号	図面名
G-1	割付線形図
G-2	割付線形図 (拡大図)
G-3	線形表
G-4	造成平面図
G-5	計画高平面図
G-6	計画高平面図 (拡大図)
G-7	計画断面図 (1)
G-8	計画断面図 (2)
G-9	計画断面図 (3)
G-10	植栽平面図
G-11	排水設備平面図
G-12	排水設備詳細図 (1)
G-13	排水設備詳細図 (2)
G-14	舗装配置平面図
G-15	主要園路標準断面図
G-16	舗装詳細図
G-17	縁石配置平面図
G-18	縁石詳細図
G-19	階段・擁壁平面図
G-20	階段詳細図 (1)
G-21	階段詳細図 (2)
G-22	階段詳細図 (3)
G-23	階段詳細図 (4)
G-24	擁壁詳細図 (1)
G-25	擁壁詳細図 (2)
G-26	擁壁詳細図 (3)
G-27	擁壁詳細図 (4)
G-28	擁壁詳細図 (5)
G-29	擁壁詳細図 (6)
G-30	擁壁詳細図 (7)
G-31	施設配置平面図
G-32	施設配置平面図 (拡大図)
G-33	施設詳細図 (1)
G-34	施設詳細図 (2)
G-35	施設詳細図 (3)
G-36	施設詳細図 (4)
G-37	施設詳細図 (5)
G-38	施設詳細図 (6)
G-39	施設詳細図 (7)
G-40	施設詳細図 (8)
G-41	撤去・舗装整備詳細図

図面番号	図面名
	<既存野球場解体工事>
K-1	解体特記仕様書 (1)
K-2	解体特記仕様書 (2)
K-3	解体案内図・配置図
K-4	解体全体平面図 (現況・解体後)
K-5	野球場工作物撤去配置図
K-6	野球場立竹木撤去配置図
K-7	野球場工作物詳細図
K-8	野球場工作物面積表
K-9	野球場工作物 (参考) (1)
K-10	野球場工作物 (参考) (2)
K-11	仮設計画図 (参考)

摘要	月日	

株式会社 雨宮建築設計事務所

〒470-0177 甲府市上石田4丁目7-7
TEL 055 (226) 6770番(代)
FAX 055 (226) 6750番

一級建築士 中田 雅弘 第343612号
一級建築士事務所 第1- 29571号
e-mail : info@amemiya-sekkei.com

管理建築士	検図者	設計者	担当者	名称
				緑が丘スポーツ公園野球場本部棟建設(建築主体)工事
作製				図書目録

縮尺 (A1)
(A3)

図面番号
No. A 1

改質アスファルトシート防水 (9.3.2, 3) (表 9.3.1~3)

種別	施工箇所	断熱材	防湿層	仕上塗料	高日射反射率防水の適用
AS-T1					
AS-T2					
AS-T3					
AS-T4					
AS-J1					
AS1-T1		標準仕様書9.3.2(3)(f) (種類)			
AS1-J1		(厚さ) ・25mm ・50mm	・設ける (改質アスファルトシートの製造所の仕様による) ・設けない		

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
用途による区分
材料構成による区分 ※種類 mm以上
※標準仕様書表9.3.1から表9.3.3による
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
用途による区分
材料構成による区分 ※種類 mm以上
厚さ
※標準仕様書表9.3.1から表9.3.3による
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
用途による区分
材料構成による区分 ※種類 mm以上
厚さ
※標準仕様書表9.3.1から表9.3.3による
押え金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度
屋根突出防水絶縁工法及び屋根突出防水絶縁加熱工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※改質アスファルトシートの製造所の指定
設置数量 ※改質アスファルトシートの製造所の指定

合成高分子系ルーフィングシート防水 (9.4.2~4) (表 9.4.1~3)

種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	高日射反射率防水の適用
S-F1			ルーフィングシート の製造所の仕様	
S-F2		※発泡ポリエチレンシート		
S-M1			ルーフィングシート の製造所の仕様	
S-M2				
S-M3				
S1-F1		※標準仕様書9.4.2(3)(a) (種類) (厚さ)	ルーフィングシート の製造所の仕様	
S1-F2				
S1-M1		※標準仕様書9.4.2(3)(a) (種類) (厚さ)	ルーフィングシート の製造所の仕様	
S1-M2				

SI-F1, SI-F2, SI-M1及びSI-M2における防湿用フィルムの設置
・設ける
・設けない

S-M2またはS1-M2の立上り部の工法
・接着工法 立上り面のシート厚さ ※1.5mm
・機械的固定方法

屋内防水
防水層の種類
種別 施工箇所 保層層 立上り部の保護モルタル塗厚

種別	施工箇所	保層層	立上り部の保護モルタル塗厚
S-C1		・床塗り工法 ・下地モルタル塗り	※7mm以下

屋内保護密着工法
平場のモルタル塗りの目地 ・種類 ・目地材 ・図示
ルーフィングシートの種類及び厚さ
種類
厚さ
※標準仕様書表9.4.1, 表9.4.2及び表9.4.3による
接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※ルーフィングシートの製造所の仕様
設置数量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様
固定金具の材質、形状及び寸法
※厚さ0.4mm以上の防湿処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に鋼板を覆層加工した鋼板

○ 遮断防水 (9.5.3) (表 9.5.1, 2)

種別	施工箇所	種類	仕上塗料	保層層	高日射反射率防水の適用
OX-1	庇	◎主材料の製造所の仕様	◎主材料の製造所の仕様		
OX-2	床、階段、排水溝	◎主材料の製造所の仕様	◎主材料の製造所の仕様		
Y-1	※地下外壁防水			・適用する ・適用しない	
Y-2	※屋内防水			・適用する ・適用しない	

ウレタンゴム系遮断防水X-1 (絶縁工法) の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※主材料の製造所の仕様
設置数量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様
ゴムアスファルト系遮断防水Y-1, Y-2
工法及び各工法の使用量
※主材料の製造所の仕様

○ シーリング (9.7.2, 3, 5) (表 9.7.1)

種別	施工箇所	種類	仕上塗料	高日射反射率防水の適用
C-U-I		C-U-P		

防水層の種別 (9.6.1, 3, 4) (表 9.6.1, 2)

種別	施工箇所	種類	仕上塗料	高日射反射率防水の適用
C-U-I		C-U-P		

防水層の地下地
壁 (・ ※コンクリート打放し仕上げ (表6.2.4 B欄)
天井部 (・ ※コンクリート打放し仕上げ (表6.2.4 B欄)
下地処理
コンクリートの打抜き箇所の処理
・ 図示
※打抜き部分に対し、幅30mm及び深さ30mmにV形にはつり、水洗い清掃した後、防水材の製造所の指定する材料を充填
型枠締付け材にコンが使用されている部分及び防水材の塗布面以外の下地処理
・ 図示

下地以外は、標準仕様書表 9.7.1による
ただし、外壁タイル接着剤張り目地の場合はシーリングは11章に、カーテンウォール目地の場合はシーリングは17章による

シーリング材の目地寸法
・ 図示
※標準仕様書9.7.3(1)(7)~(9)による

接着性試験
※簡易接着性試験
・ 引張接着性試験

○ 施工 (10.1.3, 5)

石材の割付け
粗面仕上げの場合のみ込み部分の仕上げ
・ 図示
・ 図示
・ 行方 (適用箇所) ・ すてて ・
・ 行わない

天然石 (10.2.1, 3) (表 10.2.1, 2)

施工箇所	岩石の種類	等級	形状及び寸法寸法(mm)	厚さ(mm)	表面仕上げの種類	備考
・床石		※2等品				※正方形に近い矩形(石材1枚の面積が0.8㎡以下)

テラゾブロック

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	形状による区分	仕上げ面による区分	寸法(mm)	仕上げの種類	備考
	※大理石 ・花こう岩	※1.5~12	・平もの ・片面 ・段もの ・両面				

テラゾタイル

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	寸法による区分	表面仕上げ	備考
	※大理石 ・花こう岩	※1.5~12	・300型 ・400型		

取付け用モルタル
既設面の目地モルタル ※専門工事業者の指定する製品
石表面処理材 ※専門工事業者の指定する製品
裏打ち処理材 ※専門工事業者の指定する製品
金物の固定に使用する充填材料等 ※専門工事業者の指定する製品

○ 外壁工法 (10.2.2, 3) (表 10.2.2, 3)

○ 内壁工法 (10.2.2) (10.4.2, 3)

○ 乾式工法 (10.2.2) (10.5.2, 3) (表 10.2.4)

○ 床及び階段の石張り (10.6.2, 3)

○ アーチ、上げ裏等の石張り (10.2.2) (10.7.1, 2)

○ 笠木、甲板等の石張り (10.2.2) (10.7.1, 3)

11 タイル工事

○ セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り (11.1.3) (表11.1.1)

○ 有機系接着剤によるタイル張り (11.3.2~4, 7)

12 木工事

○ 表面仕上げ (12.1.4) (表12.1.1)

○ 製材 (12.2.1) (12.4.1) (12.5.1) (12.6.1) (12.7.1)

11 タイル工事

○ セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り (11.1.3) (表11.1.1)

○ 有機系接着剤によるタイル張り (11.3.2~4, 7)

12 木工事

○ 表面仕上げ (12.1.4) (表12.1.1)

○ 製材 (12.2.1) (12.4.1) (12.5.1) (12.6.1) (12.7.1)

「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用
見え掛り面			※2等		※A種・B種		
見え掛り面以外			※2等		※A種・B種		

「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用
見え掛り面			※1等		※A種・B種		
見え掛り面以外			※小節以上		※A種・B種		

「製材の日本農林規格」による広葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用
見え掛り面			※1等		※10%以下 ・A種・B種		
見え掛り面以外			※1等		※10%以下 ・A種・B種		

造作用集成材

「製材の日本農林規格」以外の製材
施工箇所 樹種 寸法 (mm) 材目の品質 防虫処理 含水率 間伐材等の適用

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外
「集成材の日本農林規格」による造作用集成材
施工箇所 樹種 寸法 (mm) 見付け材面積 見付け材の品質 間伐材等の適用

「集成材の日本農林規格」による化粧張り造作用集成材
施工箇所 樹種 寸法 (mm) 化粧厚板の厚さ (mm) 見付け材面積 見付け材の品質 間伐材等の適用

「集成材の日本農林規格」による化粧張り構造用集成材
施工箇所 樹種 寸法 (mm) 化粧厚板の厚さ (mm) 見付け材の品質 間伐材等の適用

「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材
施工箇所 樹種 寸法 (mm) 見付け材の品質 含水率 間伐材等の適用

「集成材の日本農林規格」以外の化粧張り造作用集成材
施工箇所 樹種 寸法 (mm) 化粧厚板の厚さ (mm) 見付け材の品質 含水率 間伐材等の適用

「集成材の日本農林規格」以外の化粧張り構造用集成材
施工箇所 樹種 寸法 (mm) 化粧厚板の厚さ (mm) 見付け材の品質 含水率 間伐材等の適用

造作用単板積層材

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外
「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材
施工箇所 厚さ (mm) 表面の化粧加工 防虫処理 間伐材等の適用

「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材
施工箇所 厚さ (mm) 表面の化粧加工 含水率 防虫処理 間伐材等の適用

CLT (直交集成材)
施工箇所 品名 曲げ性能 (強度等級) 種類 接合性能 (使用環境) 樹種 寸法 (mm) 間伐材等の適用

床張り用合板等

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外
普通合板
施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接合の程度 板面の品質 防虫処理 間伐材等の適用

構造用合板
施工箇所 厚さ (mm) 等級 単板の樹種名 接合の程度 板面の品質 防虫処理 強度等級 間伐材等の適用

「合板の日本農林規格」による化粧張り構造用合板
施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接合の程度 防虫処理 間伐材等の適用

「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板
施工箇所 化粧板に使用する単板の樹種名 厚さ (mm) 接合の程度 防虫処理の適用 間伐材等の適用

「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板
施工箇所 厚さ (mm) 接合の程度 表面性能 化粧加工の方法 防虫処理の適用 間伐材等の適用

パーティクルボード
施工箇所 厚さ (mm) 接合の程度 曲げ強さによる区分 耐水性による区分 耐燃性による区分

構造用パネル
施工箇所 厚さ (mm) 等級

MDF
施工箇所 厚さ (mm) 表面の状態による区分 曲げ強さによる区分 接合部による区分 耐水性による区分 間伐材等の適用

接着剤
防虫・防蟻処理
「防虫、防蟻処理を省略できる樹種による製材
適用部位: ()
・業種の加工注入による防虫・防蟻処理
適用部位

業種の塗布等による防虫・防蟻処理
適用部位 処理の方法 薬剤の方法
・ ※標準仕様書12.3.1(7)①~④による
・ ※JIS K 1571に適合又は同等品

長尺金属板
施工箇所 板及びひもの種類 接合の耐久性能、めっき付着量等の確認及び記号 厚さ (mm) 屋根形状 備考

折板
施工箇所 形式 山高、山ピッチによる区分 耐力による区分 材料による区分 厚さ (mm) 軒先面形状 耐火性能

材料 板及びコイルの種類 (55%アルミ・亜鉛メッキ鋼板)
接合の耐久性能、めっき付着量等の確認及び記号 (JIS G3322)
タイトフレームにJIS G 3302以外の鋼材を直接外気の影響を受けて屋内で使用する場合は表面処理
(標準仕様書表14.2.2による ・E種 ・F種)
断熱材 ○有り (種別: 発泡ポリエチレン 厚さ (mm): 4 防火性能: 時間)
無し
工法
建築基準法に基づき定まる風圧力の (・1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法
折板の折らばれ
※折らばれによる方法

粘土瓦葺
(13.4.2, 3)
施工箇所 種類 瓦の区分 大きさ 産地 接合の程度 止む互

JIS A5208に基づく凍害試験等
・行方
・行わない
瓦根木 材質 ※杉
寸法 ※幅21×高さ15(mm)以上
金物等 材質、形状、寸法及び留付方法 ※図示
棟補強用芯材 材質 ※杉
寸法 ※幅40×高さ30(mm)以上
工法
建築基準法に基づき定まる風圧力の (・1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法
瓦根木の留付工法 ※図示
葺の工法 ※標準仕様書13.4.3(4) (7) (f)

とい その他材種
○配管用鋼管 ○硬質ポリ塩化ビニル管 ○ステンレスパイプ H
○鋼製 (表面処理 溶融亜鉛めっき種別)
鋼管製といの防露巻き ※標準仕様書13.4.3(4) (7) (f)
○ステンレス H ※溶融亜鉛めっきを行ったもの
形状
※市販品 (とい径 100 以下) 25×4.5 (とい径 100 を超えるもの)
取付け間隔
足金物
材質 ○ステンレス H ※溶融亜鉛めっきを行ったもの
形状
※市販品
取付け間隔
多雪地域 ・適用しない
防露材のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外
鋼管製といの防露巻き ・適用する (工法: ※標準仕様書表13.5.4(1)による)
・適用しない

ルーフレインの材種その他
種類 施工箇所 材質
○ろくろ用 (○縦型 ○横型) スタンド床 鋼板
・バルコニー用
・バルコニー中継用

ステンレスの表面仕上げ
種類 施工箇所 (手すり、タラップ、建具以外)
※ H L 程度 図示
・ 表面仕上げ 程度
・ 取付 程度

アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理
種類 色合い等 施工箇所 (成形板、笠木、建具以外)
(種別)
(特注色)
陽極酸化皮膜の着色方法 ※二次電解着色 ・三次電解着色

鉄鋼の亜鉛めっき
表面処理方法 種別 施工箇所 (手すり、タラップ以外)
○A種 図示
○B種 図示
○C種 図示
・D種
・E種
・F種

軽量鉄骨天井下地
野壁等の種類
屋外 (※ 25 形 ・ 19 形) 屋内 (※ 19 形 ・ 25 形)
・ 屋外の軒天井、ピロティ天井等
工法
建築基準法に基づき定まる風圧力の (・1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法
野壁、吊りボルト及びインサートの間隔 ・図示
・ 野壁の端からの間隔 ・図示
・ 野壁の間隔 図示
・ 吊りボルトの間隔が900mmを超える場合
補強方法 ※図示
○天井のふところが1.5m以上3.0m以下の場合
補強方法 ※標準仕様書14.4.4(B)による ・図示
・ 天井のふところが3.0mを超える場合
補強方法 ※図示

軽量鉄骨天井下地
スタッド、ランナーの種類
※標準仕様書表14.5.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 ・図示
スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※図示
出入口及びこれに準ずる開口部の補強
※標準仕様書14.5.4(5)による。

金属成形板張り
(14.6.2, 3) (表 14.2.1)
種類 製法 形状 板幅 (mm) 板厚 (mm) 表面処理
種別 色合い等

アルミニウム製笠木
種類 ・ 250形 ・ 300形 ・ 350形
表面処理 種別 () 種 ()
色合い等 ・ 標準色 () ・ 特注色 ()
笠木の固定金具の工法等
建築基準法に基づき定まる風圧力の (・1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法

モルタル塗り
(15.3.2, 5)
モルタル ○現場混合材 ・ 既混合材
既製混合材 ()
既製目地材 図示 施工箇所 () 形状 (※図示)
・ 図示
床の目地 図示
(目地割り) ・ ※2m程度 (最大目地間隔3m程度)
(種別) ※押し目地
・ 図示
外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整材塗りの接着力試験
・ 適用する ・ 適用しない

ラス系下地
(15.2.4)
ラス系下地
・ 通気工法単層下地
換気口の防水処理
・ 通気工法二層下地
・ 直貼りラスモルタル下地
・ 直貼りラスシートモルタル下地
・ 耐力壁、防火構造、準防火構造等の指定
()
ラスの材料
・ 素材による区分 ()
・ 種類 ()
・ 単位面積当たりの質量 ()

セルフレベリング材塗り
(15.5.2) (表15.5.1)
・ セッコ系 ・ セメント系

仕上塗材仕上げ
(15.6.2)
建築物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外
仕上塗材の種類
・ 薄付け仕上塗材
種類 (呼び名) 仕上げの形状・工法 吸放湿材 防火材料
・ 外装塗料 S i ・ 砂壁状 ・ 砂壁状 ・ 適用する
・ 可とう形外装塗料 S i ・ 砂壁状 ・ 砂壁状 ・ 適用しない
・ 外装塗料 E ・ (・ 吹付け ・ ローラー塗り) ・ 適用しない
・ 可とう形外装塗料 E ・ さざ波状 ・ さざ波状 ・
・ 防水形外装塗料 E ・ 平たん状 ・ 平たん状 ・
・ 外装塗料 S ・ 凹凸状 ・ 凹凸状 ・
・ 内装塗料 C ・ (・ 吹付け ・ こて塗り) ・
・ 内装塗料 L ・ 着色骨材砂壁状 ・
・ 内装塗料 S i ・ (・ 吹付け ・ こて塗り) ・
・ 内装塗料 E ・ 砂壁状じゅらく ・
・ 内装塗料 W ・ 京壁状じゅらく ・

厚付け仕上塗材
種類 (呼び名) 仕上げの形状・工法 吸放湿材 上塗材 防火材料
・ 外装塗料 C ・ 吹出し ・ 適用する ・ 適用する
・ 外装塗料 S i ・ 凸部処理 ・ 適用しない ・ 適用しない
・ 外装塗料 E ・ 平たん状 ・
・ 内装塗料 C ・ (・ こて塗り ・ ローラー塗り) ・
・ 内装塗料 L ・ 凹凸状 ・
・ 内装塗料 G ・ (・ こて塗り ・ ローラー塗り) ・
・ 内装塗料 S i ・ ひき起し ・
・ 内装塗料 E ・ (・ こて塗り ・ ローラー塗り) ・
・ 吹き流し

樹脂仕上塗材
種類 (呼び名) 仕上げの形状・工法 上塗材の種類 耐水性 防火材料
・ 樹脂塗料 C E ・ 砂壁状 ・ 清潔 ・
・ 可とう形樹脂塗料 C E ・ 凸部処理 ・ ※水系 ・
・ 樹脂塗料 S i ・ 凹凸状 ・ ※耐水形3種
・ 樹脂塗料 E ・ 樹脂
・ 樹脂塗料 R E ・ ※アクリル系
・ 防水形樹脂塗料 C E ・
・ 防水形樹脂塗料 E ・ 外装
・ 防水形樹脂塗料 R E ・ ※つやあり
・ メタリック

アクリル樹脂グラスター
種類 (呼び名) 仕上げの形状・工法 上塗材の種類 耐水性 防火材料
・ アクリル樹脂グラスター